

# 決意 新たに 今年もがんばります



2025年!

## 市民の願い実現へ 今年もよろしくお祈りします



昨年の総選挙では、裏金問題が引き金となり、自民党政治を変えたいとの国民の審判で与党が過半数を割り込みました。間近に迫った今月の市議会議員選挙は、今夏の参議院選挙にも連動するものです。本市では、市財政を圧迫する赤字の大型開発のツケが、市民の願い実現を阻んでいます。巨額の事業費をつぎ込む「下関北九州道路」計画は、赤字補填で地元自治体が多額の財政負担を強いられる本四架橋のように、市財政に大きな重荷となることは必至です。

わが党は、住民こそ主人公の立場を堅持して、ムダな大型開発ストップ、市民の福祉充実、子育て応援、地元中小企業支援のために、今年も年頭から全力をあげる決意です。

日本共産党北九州市会議員団

団 長 荒川 徹  
 副団 長 藤沢加代  
 幹事長 山内涼成  
 政調会長 大石正信

高橋 都  
 出口成信  
 伊藤淳一  
 永井 佑

FOR ONE MILLION SMILES

100万人の笑顔のために

市議会ニュース

2025.1月号  
号外

発行 日本共産党北九州市会議員団 北九州市小倉北区城内1-1 TEL (093) 582-2648 - FAX (093) 582-4113

日本共産党北九州市議団 <http://www.jcp-kitakyu.jp/>

# 市民の願い実現へ 市議団とともに

## 学校給食の無償化へ 市民運動と議会を 結んでがんばる

### 請願署名24628筆を議会に提出 (学校給食の無償化をめざす会)

紹介議員の会派は共産党だけ。無償化への段階的な実施を求める意見や教育委員会として市長へ予算を強く要請する意見が相次ぎ継続審査としました。

### 全国で学校給食無償化は 722自治体

文部科学省の実態調査で、1794自治体中、無償化実施の自治体は722で40.2%。北九州市の予算全体の0.5%でできます。



## 高齢者の補聴器購入の助成を北九州市でも

### 全国298自治体で 補聴器購入の助成制度

全国でも補聴器購入の助成制度を実施している自治体数は、この3年間で約8倍に。

### 陳情署名10918筆を議会に提出

25医療機関を含む27団体署名と10918筆の個人署名が集まり、議会に提出されました。保健福祉委員会の陳情審査では、荒川・伊藤両議員は助成制度を北九州市でも実施するよう強く求めました。

## 緊急物価高騰対策 下水道料の免除 ごみ袋代の無料

本会議で「市独自の物価高騰対策がない」と厳しく指摘し、市民の負担を軽減するために、市民アンケートで要望の強い下水道使用料免除(4ヶ月分)とごみ袋代の無料化を提案しています。

八幡西区

八幡西区

戸畑区

若松区

小倉南区

小倉北区

小倉北区

門司区



日本共産党北九州市会議員団 <https://www.jcp-kitakyu.jp/>

